

事業名 **有害鳥獣等対策事業**

[0762]

政策	環境と調和する都市の構築	施策	人と地球にやさしい環境の創出	基本事業	安全な地域環境の保全		
部名	生活環境部	事業開始年度	- 年度	区分1	継続	実施計画事業認定	非対象
課名	環境室環境課	事業終了年度	- 年度	区分2	単独		

事務事業の目的と成果	
対象	市民生活に一定程度影響のある動物（アライグマ、アメリカミンク、キツネ、カラス、ドバト） 平成24年度より市の捕獲許可対象鳥獣及び特定外来生物のうち哺乳類（キジバト、ドバト、スズメ、カラス、キツネ、ノイヌ、ノネコ、アライグマ、ネズミ、アメリカミンク計10種）
意図	有害鳥獣の抑制、駆除。
手段	アライグマ等有害鳥獣の量抑制をしていくために、地域の環境保全会等関係機関と連携により被害防止対策の検討や有害鳥獣の駆除を実施する。

事業量・コスト指標の推移							
区分		単位	22年度実績	23年度実績	24年度予算	25年度予算	目標
対象指標1	動物の種類数	種類	5	5	10	10	
対象指標2							
活動指標1	ワナかけ日数	日	3,974	5,141	4,500	4,500	
活動指標2							
成果指標1	駆除した数	羽 匹	339	311	400	400	
成果指標2							
単位コスト指標							
事業費計 (A)		千円	60	60	227	280	0
正職員人件費 (B)		千円	2,418	2,809	2,833	2,820	0
総事業費 (A) + (B)		千円	2,478	2,869	3,060	3,100	0

事業単独評価、施策内での相対評価、財政状況に基づく改革案 (2月時点)
 エソシカの市街地出没時に必要な資材の購入費を措置。

25年度への業務改善方向性

維持	見直し	新規	休廃止	その他
----	-----	----	-----	-----

- 維持 : 現状の目的や方法に変更がなかつ25年度実施する事業
- 見直し : 現状の方法や事業量を見直し、成果指標の向上やコスト改善をおこなう事業
- 休廃止 : 23年度もしくは24年度に「休止」、「廃止」、「終了」する事業
- 新規 : 25年度より新たに新規事業として実施する事業

		改革方向性 (コスト)		
		減少	維持	増加
改革方向性 (成果)	向上			
	維持			
	放低下			